



例題と解説

例題 1

次の問いに答えなさい。

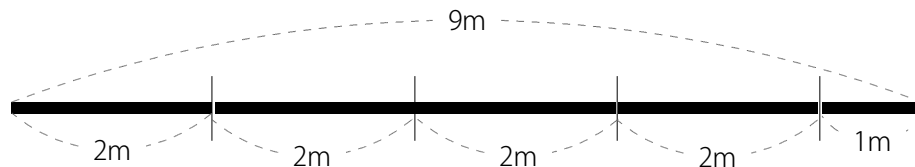
- (1) 9mのロープを2mのロープに切り分けます。2mのロープは何本できて何mあまりですか。
(2) 10個のリンゴを3個ずつ^{くば}配ります。何人に^{くば}配ることができて、何個あまりですか。

答え (1) 4本, 1m (2) 3人, 1個

[例題 1 の解説]

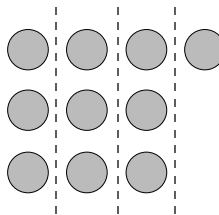
- (1) 9の中に2は4つ入って1あまりです。よって $9 \div 2 = 4$ あまり1 です。

「あまり」を「…」という記号^{きごう}で表したりもします。「4あまり1」と「 $4 \cdots 1$ 」は同じです。



- (2) 10の中に3は3つ入って1あまりです。

よって $10 \div 3 = 3$ あまり1 です。



例題 2

次の計算をしなさい。あまりがある場合は^{ば あい}あまりも求めなさい。

- (1) $14 \div 5$
(2) $45 \div 9$
(3) $58 \div 8$

答え (1) 2あまり4 (2) 5 (3) 7あまり2

[例題 2 の解説]



- (1) $5 \times 2 = 10$ なので $14 \div 5 = 2$ あまり4 です。「2あまり4」を「 $2 \cdots 4$ 」というふうに表したりもします。
- (2) $9 \times 5 = 45$ なので $45 \div 9 = 5$ です。あまりはありません。わりきれます。
- (3) $8 \times 7 = 56$ なので $58 \div 8 = 7$ あまり2 です。

わり算は (わられる数) $\div$ (わる数) となっています。

例えば、 $10 \div 2$ であれば 10はわられる数、2はわる数です。

「あまり」はわる数よりかならず小さくなることに^{ちゅうい}注意しましょう。

$$17 \div 5 = 2 \text{あまり} 7 \quad \times$$

↓ あまり7の中にはもう1つ5が入ります

$$17 \div 5 = 3 \text{あまり} 2 \quad \bigcirc$$

例題3

次の計算はまちがっています。正しい答えを求めなさい。

- (1) $8 \div 3 = 1$ あまり5
(2) $21 \div 4 = 4$ あまり5
(3) $18 \div 3 = 5$ あまり3

答え (1) 2あまり2 (2) 5あまり1 (3) 6

[例題3の解説]

- (1) あまり5の中にはもう1つ3が入ります。 $8 \div 3 = 2$ あまり2



例題と解説

- (2) あまり5の中にはもう1つ4が入ります。 $21 \div 4 = 5$ あまり1

$$21 \div 4 = 5 \text{ あまり } 1$$

わられる数 わる数 商 あまり
しょう

- (3) あまり3の中にはもう1つ3が入ります。 $18 \div 3 = 6$

例題4

□にあてはまる数を求めなさい。

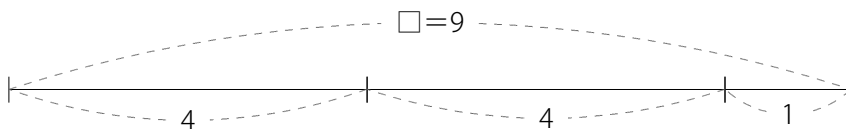
(1) $\square \div 4 = 2$ あまり1

(2) $\square \div 7 = 3$ あまり5

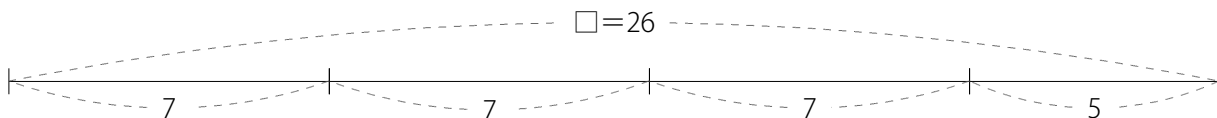
答え (1) 9 (2) 26

[例題4の解説]

- (1) □には4が2個入って1あまるので $\square = 4 \times 2 + 1 = 9$ です。



- (2) □には7が3個入って5あまるので $\square = 7 \times 3 + 5 = 26$ です。



(わられる数)=(わる数) $\times$ (商)+(あまり) となっていることがわかります。



例題と解説

ポイントまとめ

- ・「あまり」を「…」という記号^{きごう}で表したりもします。「4あまり1」と「4…1」は同じです。
- ・「あまり」はわる数よりかならず小さくなることに^{ちゅうい}注意しましょう。
- ・ (わられる数) = (わる数) × (商) + (あまり)